



えすでぃーじーず
ながら SDGs 通信
第 1 回
SDGs を知ろう！



こんにちは。長柄町タウンアドバイザーを務めている千葉大学の田島翔太です。千葉大学の国際教養学部という新しい学部で、学生と一緒に地域づくりを研究しています。私は 2016 年から長柄町に移住し、毎日千葉大学まで通っています。町で見かけたら是非声をかけてくださいね。

さて、千葉大学と長柄町は、2015 年度に文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生事業（通称COC+）」を通じて、地方創生の連携協定を結びました。これまで、「大学連携型生涯活躍のまち（日本版C CRC）」をテーマに、リソルの森を拠点とした健康なまちづくりに取組んできました。また、私は長柄町に来る前は、ソーラー住宅の世界大会「ソーラー・デカスロン」に参加し、世界を転々としていました。その経験をもとに、災害時にも使える「運べるソーラー空間」を開発中で、世界に先駆けて長柄町で実現させようと日々努力しています。

ところで最近、「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」という言葉をよく耳にするようになりました。国際目標ということはなんとなく知っているけれども・・・という方も多いのではないのでしょうか。私は、先に紹介した「ソーラー・デカスロン」をきっかけに、SDGs に深く関係する「サステナビリティ（持続可能性）」について学びました。その経験から、大学で SDGs の講義をする傍ら、自治体や企業で SDGs の講演をするようになりました。そこで、長柄町でも SDGs について知ってもらい機会をつくろうと思い、今月から「ながら SDGs 通信」というミニ講座を始めることにしました。

今月は、SDGs を知ります。SDGs は、英語の「Sustainable Development Goals」を略したものです。日本語では、「持続可能な開発目標」と呼びます。SDGs は、2015 年の国連サミットで採択された国際目標で、2030 年までに、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための 17 の目標の達成を目指しています。17 の目標と聞くと難しく思われるかもしれませんが、しかし、SDGs は、「貧困をなくし」、「地球環境を守る」ことで、すべての人が平和と豊かさを得られる社会を目指している、という説明がされています。

では、なぜ「貧困をなくすこと」と「地球環境を守ること」が重要なのでしょうか。来月は、そのヒントとなる「持続可能な開発」の意味について考えます。

（出典）国際連合広報センター、国連開発計画